

子どもがいる親世代に聞いた「2020年子どもの年末年始に関する調査アンケート」  
**子どもにさせたい習い事は「英語・英会話スクール」「プログラミング教室」が人気！**  
**感染症流行を経て、4人中3人が子どもの学習に対する意識が変化した**

eラーニングに関するサービスの様々なコンテンツを提供する株式会社イー・ラーニング研究所(代表取締役:吉田智雄、本社:大阪府吹田市 以下、イー・ラーニング研究所)は、教科書や学習補助教材のデジタル化が進む中、子どもの年末年始に対する意識を調査するために、子どもがいる親を対象に「2020年子どもの年末年始に関する調査アンケート」を実施いたしましたので発表いたします。

イー・ラーニング研究所は、インターネットを利用した家庭向けeラーニングサービス『フォルスクラブ』、小中学生向け動画教育配信サービス『スクールTV』などのデジタルサービスに加え、世界で活躍できる力を身につける、小学生向け次世代型社会体験教材『子ども未来キャリア』を展開しています。

今回、イー・ラーニング研究所では20代～50代の子どもがいる親を対象に「2020年子どもの年末年始に関する調査アンケート」を実施いたしました。その結果、2020年の間で子どもの学習に対する親の心境がわかる調査結果となりました。

【「2020年子どもの年末年始に関する調査アンケート」調査概要】

調査方法 : 紙回答

調査地域 : 全国

調査期間 : 2020年12月2日(水)～2020年12月24日(木)

調査対象 : 20代～50代の子どもがいる親 男女 計254人

※本リリースに関する内容をご掲載の際は、必ず「イー・ラーニング研究所調べ」と明記してください

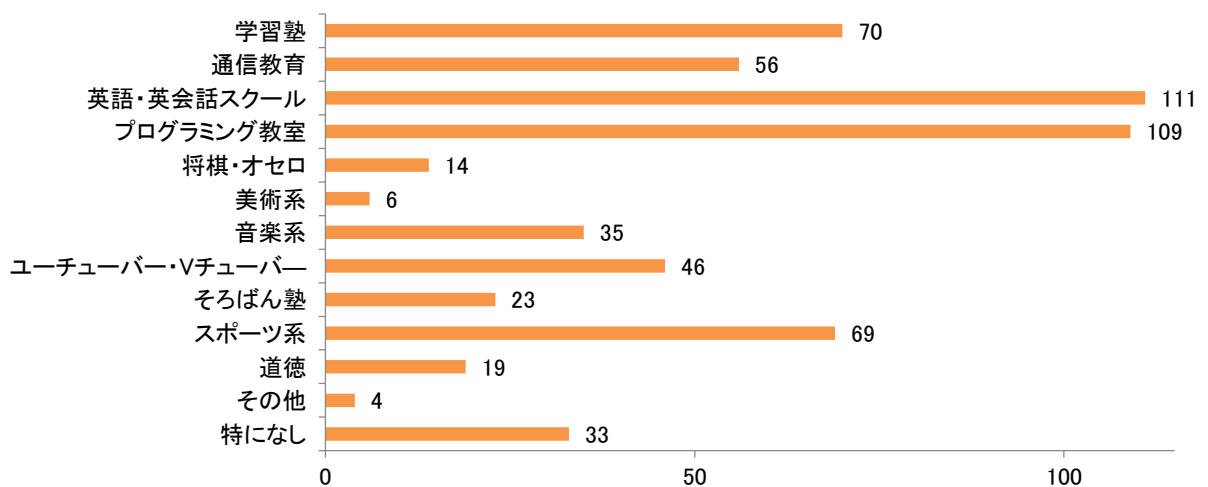
調査結果概要

- ① **2020年、保護者間で話題になった子どもの習い事は「英語・英会話スクール」「プログラミング教室」！**  
**2021年にさせたい習い事・させる習い事も「英語・英会話スクール」「プログラミング教室」が人気**  
⇒「2020年、保護者間で話題になった子どもの習い事」「2021年、子どもにさせたい習い事」では、いずれも「英語・英会話スクール」、「プログラミング教室」が上位を占めた。2019年と同様の結果となり、新型コロナウイルスで生活習慣が変化しても、関心を持つ習い事に関しての変化はなかった。2020年の教育改革として、公教育で実施された学習であるとともに、オンラインやテレワークが浸透したことによって、どこにいても世界と渡り合えるようなスキルを養える習い事への関心度が高まっていることが伺える。さらに、習い事をさせたい理由として将来のためと考える保護者が多数おり、先行きの見えにくい現状を受けて、将来を見据えたスキルを育む習い事を視野に入れていると推測される。
- ② **将来子どもになってほしい職業第1位は「経営者」**  
**職業に囚われず、子どもたちが自身の夢を叶える職についてほしいと考えている**  
⇒将来子どもになってもらいたい職業第1位は「経営者」となった。また、「その他」が第2位となった。「その他」の回答には「自分で見つけてほしい」「自分の夢を叶える職業」と寄せられ、個の時代と言われる今、将来の選択肢を広く持ち、職業に囚われずに夢を叶えてほしいと考える親が増えてきていると考えられる。
- ③ **4人中3人が子どもの学習に対する意識が変化した！**  
**新型コロナウイルス流行後に開始した学習対策は「オンライン学習」が最も多い結果に**  
⇒新型コロナウイルス流行から約1年経ち、4人中3人が子どもの学習に対する意識は変わったと回答した。新型コロナウイルス流行後に開始した子どもの学習対策は、「オンライン学習」が最も多い結果となり、新型コロナウイルスによって学習方法を見直した結果、オンライン学習を実践した家庭が多くあることが明らかになった。さらに、オンライン学習を今後始める予定とする家庭も多く、オンラインで学習を実施することに前向きになってきていることが伺える。
- ④ **約9割が2021年に強化したい子どもの学習対策は「オンライン学習」と回答！**  
⇒「2021年に強化したい子どもの学習対策は何ですか」という問では、9割近くが「オンライン学習」と回答し最も多い結果となった。また、第2位に「通信教育」が挙がり、オンラインだけではなく、非接触での学習形式を実際に取り入れようと考えている保護者が多いことがわかる。

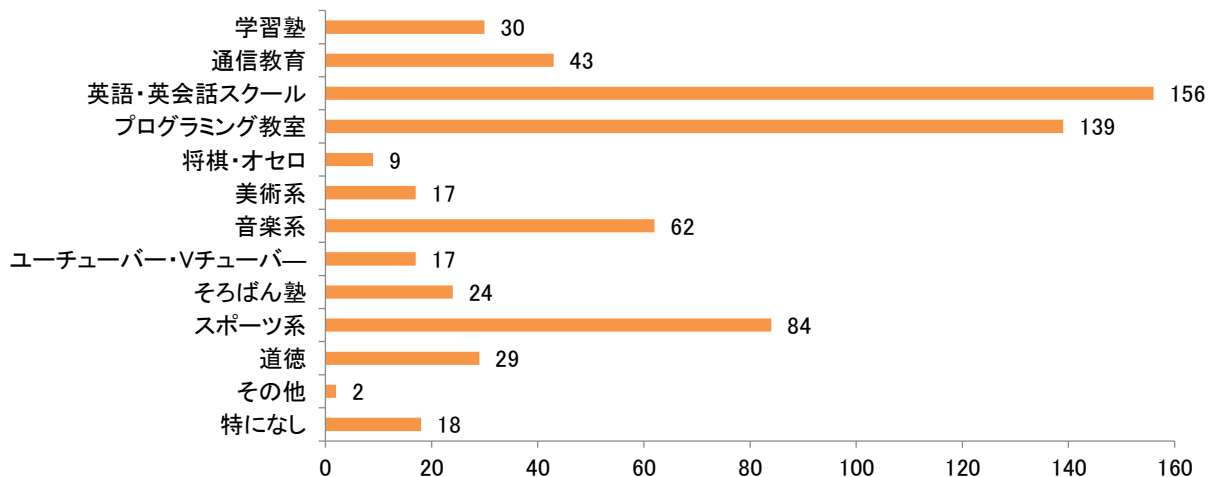
1. **2020年、保護者間で話題になった子どもの習い事は「英語・英会話スクール」「プログラミング教室」!**  
**2021年にさせたい習い事・させる習い事も「英語・英会話スクール」「プログラミング教室」が人気**

「2020年、保護者間で話題になった子どもの習い事は何ですか<MA>」という問では、「英語・英会話スクール」(111)、「プログラミング教室」(109)が上がり、新型コロナウイルスで生活習慣が変化しても、2019年と同様の結果となり、関心を持つ習い事に関しての変化はありませんでした。2020年度の教育改革によって、実際に英会話やプログラミングの学習が公教育で実施されたことで注目が集まったと考えられます。また、「2021年、子どもに何の習い事をさせたいですか(させる予定ですか)<MA>」という問でも、「英語・英会話スクール」(156)、「プログラミング教室」(139)が群を抜いて多い結果となりました。オンラインやテレワークが浸透したことによって、どこにいても世界と渡り合えるようなスキルを養える習い事への関心度が高まっていることが伺えます。

Q: 2020年、保護者間で話題になった子どもの習い事は何ですか<MA n=254>

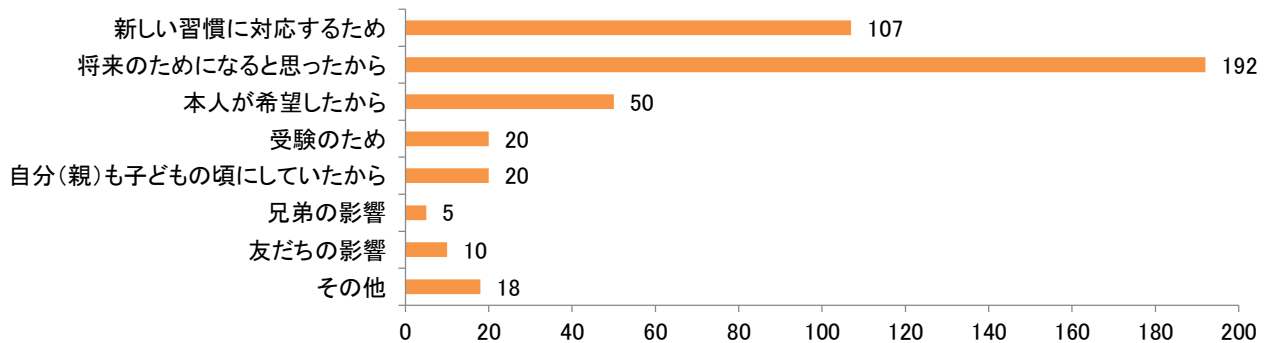


Q: 2021年、子どもに何の習い事をさせたいですか(させる予定ですか)<MA n=254>



さらに、習い事をさせたい理由の第1位は「将来のためになると思ったから」(192)が最も多く挙がりました。先行きの見えにくい現状を受けて、将来を見据えたスキルを育む習い事を視野に入れていると推測されます。

Q: なぜ子どもにその習い事をさせたいですか(させる予定ですか) <MA n=236>

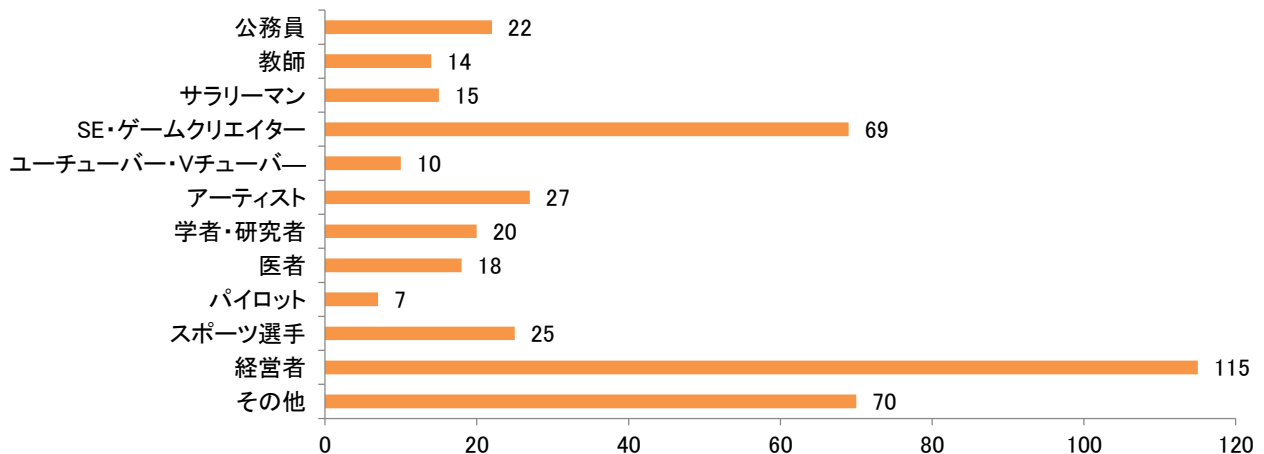


## 2. 将来子どもになってほしい職業第1位は「経営者」

### 職業に囚われず、子どもたちが自身の夢を叶える職についてほしいと考えている

「将来子どもになってもらいたい職業は何ですか<MA>」という問では、第1位が「経営者」(115)となりました。次いで、「その他」(70)が第2位となりました。「その他」の回答内容には「自分で見つけてほしい」「自分の夢を叶える職業」などが寄せられ、個の時代と言われる今、将来の選択肢を広く持ち、職業に囚われずに夢を叶えてほしいと考える親が増えてきていると考えられます。

Q: 将来子どもになってもらいたい職業は何ですか <MA n=254>



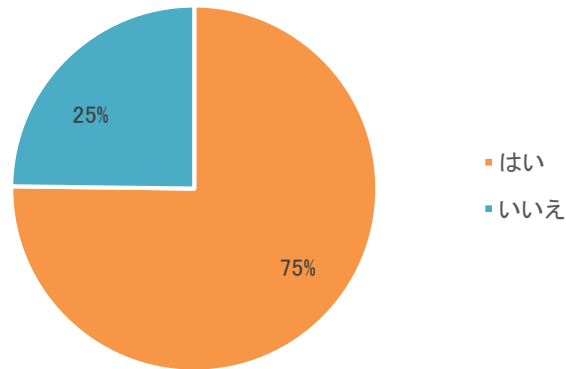
## 3. 4人中3人が子どもの学習に対する意識が変化した!

### 新型コロナウイルス流行後に開始した学習対策は「オンライン学習」が最も多い結果に

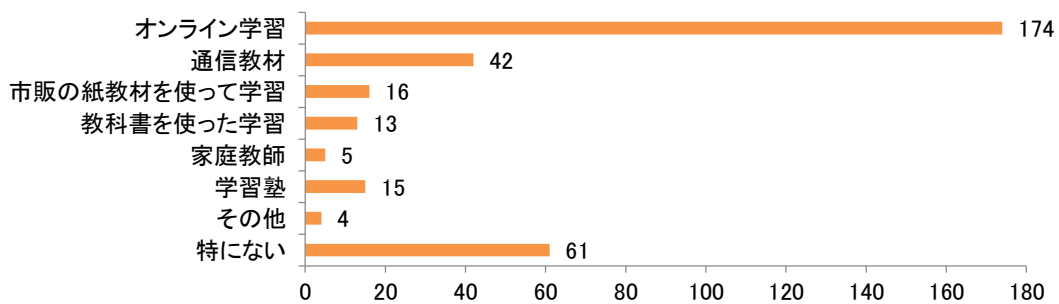
「新型コロナウイルス流行から約1年経ち、子どもの学習に対する意識は変わりましたか<SA>」という問では、4人中3人が変化したと回答しました。また、「新型コロナウイルス流行後に開始した子どもの学習対策は何ですか<MA>」という問では、「オンライン学習」(174)が最も多い結果となり、新型コロナウイルスによって学習方法を見直した結果、オンライン学習を実践した家庭が多くあることが明らかになりました。

さらに、「子どもはいつからオンライン学習を始めていますか<SA>」と聞いたところ、「2020年」(85)や「今後始める予定」(93)が多くなりました。緊急事態宣言で休校対策やオンライン授業への移行を経験したことから、オンラインでの学習を実施することに前向きになってきていることが伺えます。

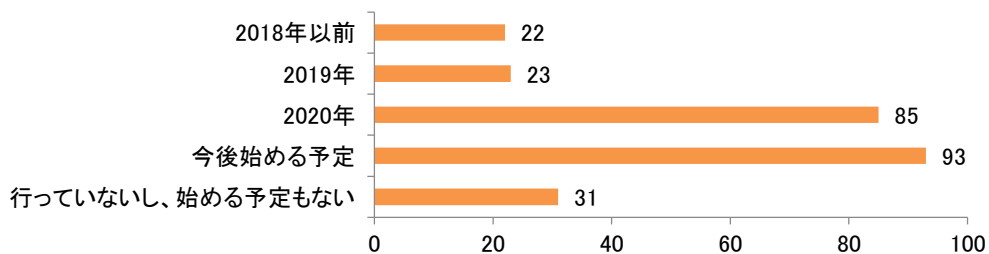
Q: 新型コロナウイルス流行から約1年経ち、子どもの学習に対する意識は変わりましたか<SA n=254>



Q: 新型コロナウイルス流行後に開始した子どもの学習対策は何ですか<MA n=254>



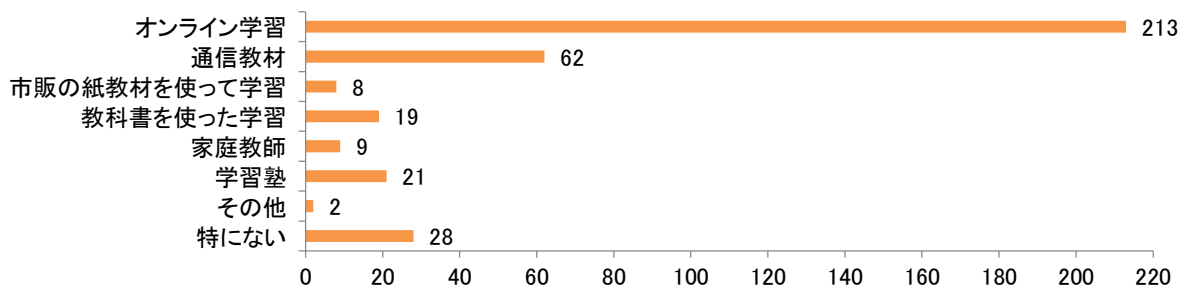
Q: 子どもはいつからオンライン学習を始めていますか<SA n=254>



#### 4. 約9割が2021年に強化したい子どもの学習対策は「オンライン学習」と回答！

「2021年に強化したい子どもの学習対策は何ですか<MA>」という問では、9割近くが「オンライン学習」(213)と答え、群を抜いて多い結果となりました。また、第2位に「通信教育」(62)が挙がり、オンラインだけではなく、非接触での学習形式を実際に取り入れようと考えている保護者の割合が多いことがわかります。

Q: 2021年に強化したい子どもの学習対策は何ですか<MA n=254>



## 【「スクールTV」概要】

「スクールTV」は、「学習習慣の定着」を目的とし、全国の主要科目の教科書内容を網羅した小中学生向けの動画教育サービスです。約1,000本の教科書に対応した授業動画を配信し、自ら能動的に学習する「アクティブラーニング」のメソッドを日本で初めて動画内に導入しています。

また、学習習慣が身についた子どもが、もう1つ上の目標を目指すために開始された学習コンテンツとして、現在、教科書や教材出版社など他社のドリルも提供しています。

- URL : <https://school-tv.jp/>
- 利用料金 : 無料  
有償プラン(「成績向上目的の学習コンテンツ」を有償で提供)
  - ・スクールTVプラス: 月額 300円
  - ・スクールTVドリル: 200円～ ※学習教材により異なる

- 対象 : 小学生(1年生～6年生)、中学生(1年生～3年生)
- 学習内容 : 小学校1～2年生: 算数  
小学校3～6年生: 算数・社会・理科  
中学校1～3年生: 数学・社会・理科・英語・国語

### ■ サービス特徴 :

#### 1. 「授業動画が見放題」

- ・小中学校の教科書に対応した授業動画が見放題
- ・単元の中で「重要ポイント」に絞り込み、テレビを見るような感覚で楽しく学習できる
- ・映像総数: 約1,000本

#### 2. 「やる気を育てる講師陣」

- ・有名大学の現役学生を講師として採用
- ・お兄さん・お姉さんのような親しみやすさを演出

#### 3. 「アクティブ・ラーニングメソッド採用」

- ・文科省が推進する主体的・対話的で深い学び「アクティブ・ラーニング」の視点を導入
- ・授業開始前の約5分間に「アクティブ・ラーニング動画」を採用し、子どもの興味を惹きつける
- ・定期的に質問を投げかけるなど適度に自分で考える機会を与えることで、「能動的」な学習が可能



## 【「子ども未来キャリア」概要】

「子ども未来キャリア」は、小学生から“夢”や“目標”を持ち、“社会で必要な力”を育む次世代型社会体験教材です。夢・目標を持てるための「キャリアビジョン」と、夢・目標を叶えるための「ビジネススキル」両輪を育みます。「QMIメソッド」と呼ばれるアクティブ・ラーニング型の独自メソッドを用いて授業を実施します。使う学習ツールは子どもたちに具体的想起をうながす「スライド投影」と学習テーマを疑似体験できる完全オリジナル「テーブルゲーム(ボードゲーム・カードゲーム)」です。「QMIメソッド」では、子どもたちが自分のこととして学ぶことができるため、意欲的かつ、効率的に楽しみながら学ぶことができます。

- URL : <https://force-academy.jp/kodomo-mirai-career/>
- 教材対象年齢 : 小学1年生～小学6年生
- 販売対象 : 全国の子ども向けスクールや学習塾など教育関係の組織・企業
- 学習テーマ:



国際的に定義された「21世紀型スキル」10領域の解釈と日本の子どもに必要な社会的スキルの学習テーマで構成されています。現在定義されたテーマは12ですが、これらの要素は「時代・社会」や「子どもたちの環境」、「保護者が求める環境」に沿い、常に更新されていきます。

- A. お金の大切さと成り立ちを知ろう
- B. 夢を叶える“逆算思考”を学ぶ
- C. 家族・友達と仲良くいられる“コミュニケーション”を知ろう
- D. 友達と協力することの大切さを知る チームで活躍する“チームワーク”
- E. 自分の意見が言えるようになる 子ども“ディスカッション”など

**【株式会社イー・ラーニング研究所】**

名称 : 株式会社イー・ラーニング研究所

本社 : 大阪府吹田市江坂町 1 丁目 23-38 F&Mビル 6F

東京支社: 東京都港区港南 1 丁目 8-40 A-PLACE 品川 1F

代表者 : 代表取締役 吉田 智雄

URL : <https://e-l.co.jp/>